

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/09/30号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

自民総裁選で為替市場に波乱

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



激しい動きの一週間になりました。前々週の金利下げプロセス開始からゴールドは上がりつづけ、先週も何度も歴史的な高値を更新、最後の歴史的な高値は26日木曜日につけた2685.42ドルとなり、2700ドルまであと15ドルまでせまりました。しかしその後の金曜日の自民党総裁選が大きな市場変動要因となりました。第一回投票で1位高市、2位石破となった時点でドル円は大きく円安、146円台へとすすみ円建てゴールドは12500円台半ばまで上昇、歴史的な高値の12666円まであと100円と迫りました。これが午後3時前。日経平均も大きく買われて900円上げて終わり、この時点ではまだ決戦投票前であり、高市効果で大きく上げた日経は、もし決戦で石破が勝ったら日経平均CFDで暴落するリスクがあるなあ、とXでツイートをしたのですが、これが現実化。決戦投票の結果石破総裁となり、ドル円は146円台から142円台まで下落。日経平均はCFDで結局2500円の下落。月曜日がふたたびブラックマンデーと呼ばれることになるかもしれません。円建てゴールドの一週間の引けは12150円と前日の高値からは400円以上の下げとなりました。ドル建てゴールドも最高値から利食い売りにより2658ドルで引け。これもまた円建てゴールドの価格下落の背景となりました。ただ、ここで冷静に考えたいのは、日経の下げは過去2日間の上げを消しただけ。そしてこの下げは具体的に各企業の業績が悪化したというような理由がないということです。日本の総理大臣が金融業界にとっては「悪いチョイス」になったということに過ぎません。その証拠に金曜日のNYの株式市場は平穏でほとんど目立った動きはありませんでした。もし月曜日にふたたび日経平均が2500円以上の狼狽売りに見舞われるのであれば、そこは再び冷静な投資家の買いのチャンスになるでしょう。ゴールドも同じです。金利下げプロセスは始まったばかりです。日経株価の下げがゴールドにも売り影響を及ぼすのであればそこは株以上に投資家にとっては絶好のディップとなるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーはゴールドの上昇とともにようやく年初来高値、実は12年ぶりの高値をつけました。しかし、金曜日の売りで残念ながら32ドルの維持はできませんでした。しかしゴールドの上昇とともにシルバーも確実にそのレンジを上げていくと考えます。もはや30ドルはサポートラインとなりました。

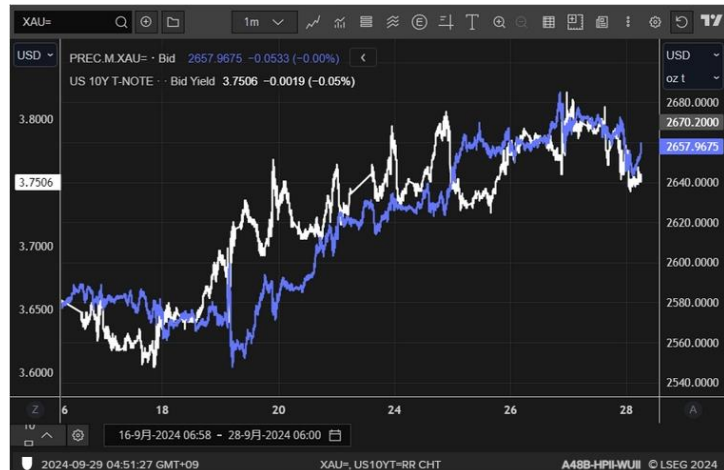


「プラチナの現状」

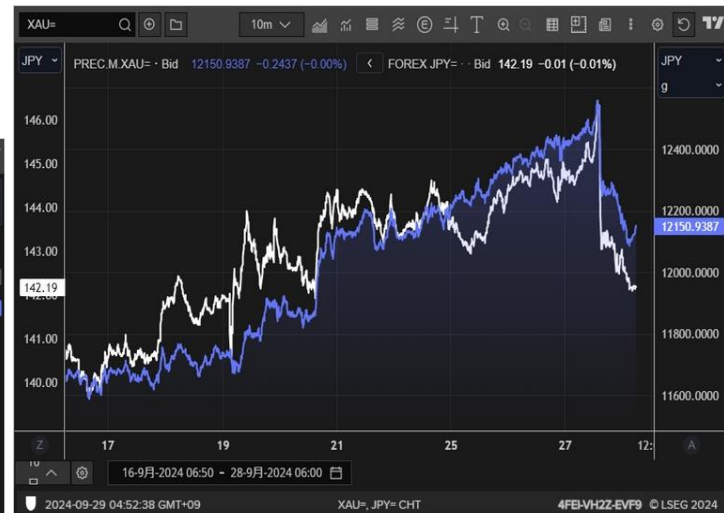
プラチナようやく1000ドルを超えました。しかしゴールドはそれ以上に上がったため値差はさらに広がる場面がありました。金曜日には1000ドルぎりぎりでの引けとなりました。なんとかこのレベルを維持して欲しいところですが、やはり1000ドル超えは利食い売りのレベル、ということになるかもしれません。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで